

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

設立年	2013年	3月	設立後	満5年	法人登記	2013年	3月
法人格/ふりがな	法人格名		こーすたー				
団体名	特定非営利活動法人		コースター				
代表者氏名	坂上英和 岩崎大樹			役職	代表理事		
活動拠点 所在地	郵便番号	963-8001					
	住所	福島県郡山市富久山町久保田字下河原191-1					
団体TEL	024-983-1157			FAX	024-983-1158		
URL	http://costar-npo.org/			メールアドレス	nfo@costar-npo.org		
活動エリア	県中						
活動分野(テーマ)	社会教育の推進	まちづくりの推進	学術・文化・ 芸術・スポーツ	男女共同参画	職業能力開発・ 雇用機会拡充	中間支援	
団体概要 (定款・会則による 団体のミッション 等)	この法人は、福島の地において、創造的かつ持続的に自己変革していくことができる地域社会の実現を目指し、社会的課題の解決に取り組む人材の育成及びその促進のための社会的基盤整備に関する事業を行い、もって公益の増進に寄与することを目的とする。						
直近3年の主な 事業 (実績)	○田村市復興応援隊事業 ○川内村支援事業 ○こおりやま地域課題解決チャレンジ塾 ○コミュニティスペース「福島コトひらく」運営事業 ○ソーシャルセクター内およびその他セクターとのネットワーク強化と案件形成						
今年度主な事業 (取組み)	○コミュニティスペース「福島コトひらく」運営事業 ○社会的課題の解決に取り組む人材を育成する事業 ○人材育成事業 ○中間支援事業						
役員・会員	役員	理事/監事	5/2人	正会員	20	個人20/団体	
前年度収入(決算)	49,537	千円					
地域へのメッセージ	若者が創造性を発揮して活躍できる場、とくに生活と密接に結びついた地域社会を舞台に状況をより良いものに変えていける人を増やす活動を行っていきます。						

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

復興に関わる活動から、平時の地域課題へのシフトの時期であると認識している。郡山市を中心に、ソーシャルセクターの担い手を増やし育てること、セクターを超えたネットワークや協働、事業創出力を強化していきたい。

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

2016年度末で復興関係の大きな事業をスピンアウトさせたため収入構造と人員配置が変わり、事務局機能が低下することになった。2017年度途中から、理事を5人、監事を2人の定款上限まで増強し、事務局・監査機能の再強化を図っている。

c. 資金集め(会費・寄付)や自主事業収入について

会費・寄付による資金調達は現在のところ比較的優先順位を高くしていない。収入のバランスを図る点では、運営する「福島コトひらく」の黒字化、自主事業収益の柱とすることが最優先である。売上は、2016年度は約400万円。2017年度は600万円を目指している。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人取得について

NPO法人をはじめ、ソーシャルセクターの担い手に関する法人格は良くも悪くも曲がり角にきていると認識している。認定NPO法人の取得は現在検討していない。

e. 活動への福島の復興の影響

震災前の任意団体時からの活動やネットワークから、震災後の活動の担い手が多く出たことには一定の意義があったと考えている。また、従来のソーシャルセクターを超えて、より広い層に被災者支援やソーシャルセクターが担う復興事業への関与の機会を多くつくることのできた。